

# オーライ!ニッポン フレンドシップ賞

## 倉敷まちなか居住『くるま座』有鄰庵

(岡山県倉敷市)



### ■受賞者の概要

活動年数：3年

活動を担う人材の数：20人（うち専属スタッフ4名）

活動日数：365日

参加者数：年間5万人、累計約15万人

年間の売上：3,000万円 累計1億円

### ■写真の説明

- ・(写真上) 有鄰庵外観。
- ・(写真左下) くるま座交流。
- ・(写真右下) い草収穫体験ツアー。

### ■受賞の内容

NPO法人 EarthCubeJapanが運営している岡山県倉敷市のくるま座有鄰庵は、「築100年の古民家に滞在しながら町家の生活が味わえます」をコンセプトに、国内外の様々な人との交流を楽しめる古民家を活用したゲストハウスである。世界最大の旅行サイト「トリップアドバイザー」のエクセレンス認証を2年連続で受賞している。

ゲストハウスにゲストを囲うのではなく周辺の店などの情報も紹介し、町の散策や住民との会話を楽しむことにより、倉敷の情緒と文化を味わってもらうことを心がけている。併設するカフェでは地元農家の農作物を使ったメニューの提供や朝市の開催等の、利用者と農家とが交流するような取り組みを行っている。

ゲストハウスやカフェは世界52カ国から5万人以上に利用され、ゲストハウスの稼働率は連日ほぼ100%となるなど短期間で大きな成果をあげているほか、ゲストハウス等の運営を担うための1ヶ月程度の長期滞在者は年間20人以上、移住者は10人以上にのぼり、それぞれが倉敷の魅力を発信する活動を行っている。

また、「高梁川(たかはしがわ)の水を基軸としたくらしたび」をコンセプトに、農家等と連携して普通の観光では体

験できないコンテンツを開発している。

例えば、岡山県都窪郡早島町はかつてい草の生産量日本一を誇ったが、現在は農家が一件も無くなってしまった。そこで早島町にゲストハウスいぐさを開設し全国からボランティアを集め、地元農家等の指導のもとい草栽培に挑戦。収穫したい草を使った手織り体験を世界中から集まるゲストに楽しんでもらっている。

また、ゲストハウスを核とした地域コミュニティづくりに興味がある人のための「地域に必要とされるゲストハウス開業合宿」をこれまでに計11回開催するほか、地域で活躍したい人を対象にした「地域で生業(なりわい)を創る」セミナーをこれまでに計4回開催しており、これまでの活動を通じて得られた、地域の魅力を世界に発信し地域に人を呼ぶためのノウハウを伝える活動も行っている。

これからも「地域の魅力を世界に発信」「経済の豊かさを超える心の豊かさの追求」「伝統文化を活かし未来につなげる」をコンセプトに、地方の魅力を掘り起こし発信しながら、世界のモデルになる心豊かなライフスタイルの追求し、より多くの人々が真の意味での「豊かな生き方」を実現していくための活動を目指している。



推薦団体：観光庁（第3回「今しかできない旅がある」若者旅行を応援する取組表彰）